

AIを前提とした組織への変革を目指した伴走型サポートサービス

『ステラAIドリブン』のご紹介

新卒1名分のコストで、最強の『AI戦略推進チーム』を。

Index 目次

01	AI非導入がもたらす企業への影響		P03
02	AIが分ける市場の二極化		P07
03	競争優位の獲得		P11
04	AIを前提とした組織へのOSアップグレード		P12
05	ステラリープが実現する3つの組織変革		P13
06	ステラリープが導く貴社のAI活用進化		P17
07	変革を推進するステラリープ独自の2エンジン		P18
08	未来への第一歩：AI活用への道筋		P21

会社の利益は、見えない「組織の痛み」によって静かに圧迫されています。



組織知の分断

経営者の戦略やエース社員の知見が、
組織の末端まで浸透・活用されてい
ない。結果、組織全体のパフォーマンス
が上がらない。



時間の浪費

優秀な社員が、日報作成、議事録の清
書、情報探しといった「**付加価値を生**
まない作業」に、貴重な時間と情熱を
奪われている。



思考の限界

勘と経験頼りの意思決定から脱却でき
ず、市場の変化に対応が遅れる。**人手**
不足で、新しい戦略を練る時間すらも
乏しい。



経営層やエース社員の貴重な知見が、組織全体の力として結実せず、
貴社の成長に「見えない壁」を築いていませんか？

組織知が分断している会社の姿

属人化の依存



特定のベテラン社員や
経営者個人のノウハウ
に業務が依存している

暗黙知の散逸



明文化されていない暗
黙知が組織内に散在し、
失われるリスクがある

ドキュメントの 形骸化



業務手順が明文化され
ず、マニュアルが存在
しないか、あっても形
骸化している

業務停滞の 日常化



「あの人に聞かないと
分からない」といった
状況が常態化し、担当
者不在時の業務遅延が
頻発している

人材育成の 非効率



業務の引き継ぎに膨大
な時間とコストを要し、
新人がなかなか育たな
い



優秀な人材が、企業の競争力に直結しないルーティンワークに貴重な時間と情熱を奪われ、疲弊していませんか？

非効率な業務に追われている会社の姿

ルーティンワークの重圧



日常的に発生する単純作業に、多くの従業員が貴重な時間を割かれている

精神的負担の増大



ルーティンワークは正確性が求められるため精神的な負担が大きい状態である

価値創出機会の逸失



「本来やるべき仕事」や「付加価値の高い仕事」に十分な時間を割けていないと感じ、フラストレーションを抱えている

情報の散逸・サイロ化



社内に散在する情報（過去の提案資料、顧客データなど）が、様々な場所に散在し、情報探索に多くの時間が浪費されている

ヒューマンエラーリスク



単純作業はヒューマンエラーが発生しやすく、手戻りや品質低下、顧客への影響といったリスクが常に存在している



変化の激しい市場において、
客観的データに基づかない「勘と経験頼り」の意思決定が、
貴社を市場の変化から取り残し、競争力低下の危険に晒していませんか？

「勘と経験」に頼り切っている会社の姿

情報収集の遅れ



業界変化、新技術登場、
顧客ニーズ多様化に組
織の情報収集や対応が
追いついていない

経験則偏重の 意思決定



経営判断や戦略策定が
経験や直感に頼りがち
で、客観データに基づ
く議論が不足している

リソース不足の ジレンマ



人手不足や既存業務の
多忙さから、新しい情
報へのキャッチアップ
や戦略策定に時間を割
けない

戦略ミスリスク



不正確または古い情報
に基づいて意思決定を
行い、誤った戦略を選
択してしまう

競争力の喪失



競合に後れを取り、旧
態依然としたビジネス
モデルや業務プロセス
に固執。徐々に市場で
の競争力を失っている

市場は、AIをテコに進化する企業と、旧来のまま取り残される企業の二極化が始まっています。

進化する企業

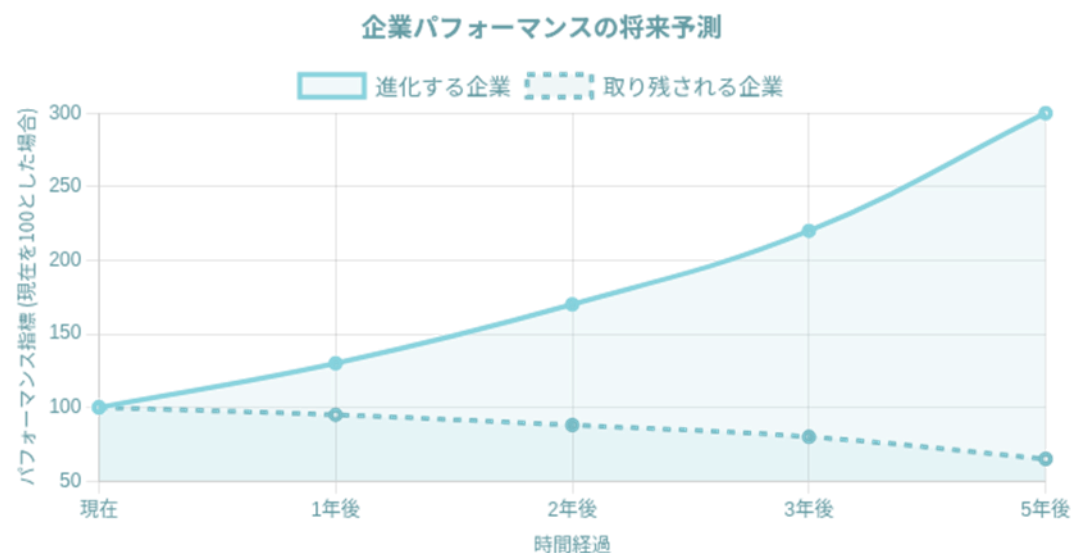
AIをビジネスの中核に据え、組織全体で活用する企業は**飛躍的な成長**を遂げています。

- 高生産性
- 新価値創造
- 市場シェア拡大
- 人的資源の最大活用

取り残される企業

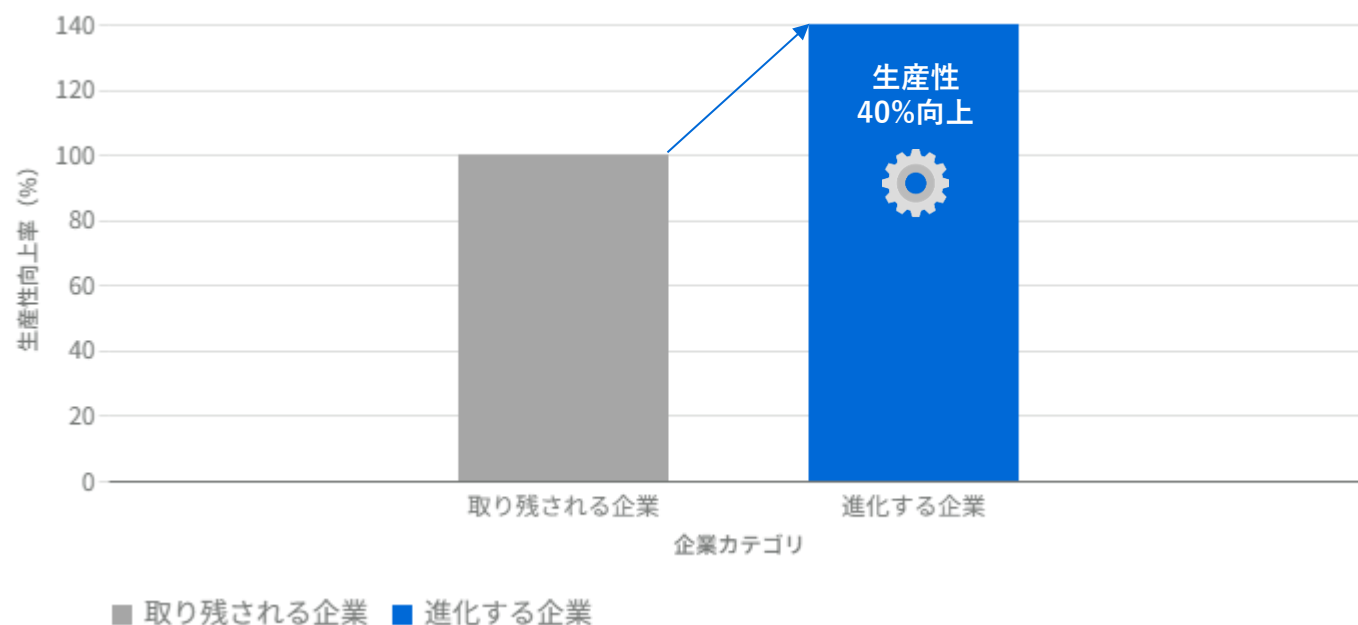
従来手法にこだわり、変化に対応できない企業は**徐々に競争力を失っています**。

- コスト増大
- シェア低下
- 人材流出
- 市場適応の遅れ



AIによる生産性の絶対的な差が、未来の成長に大きな影響を与え始めています。

AI導入による生産性向上率（目安）



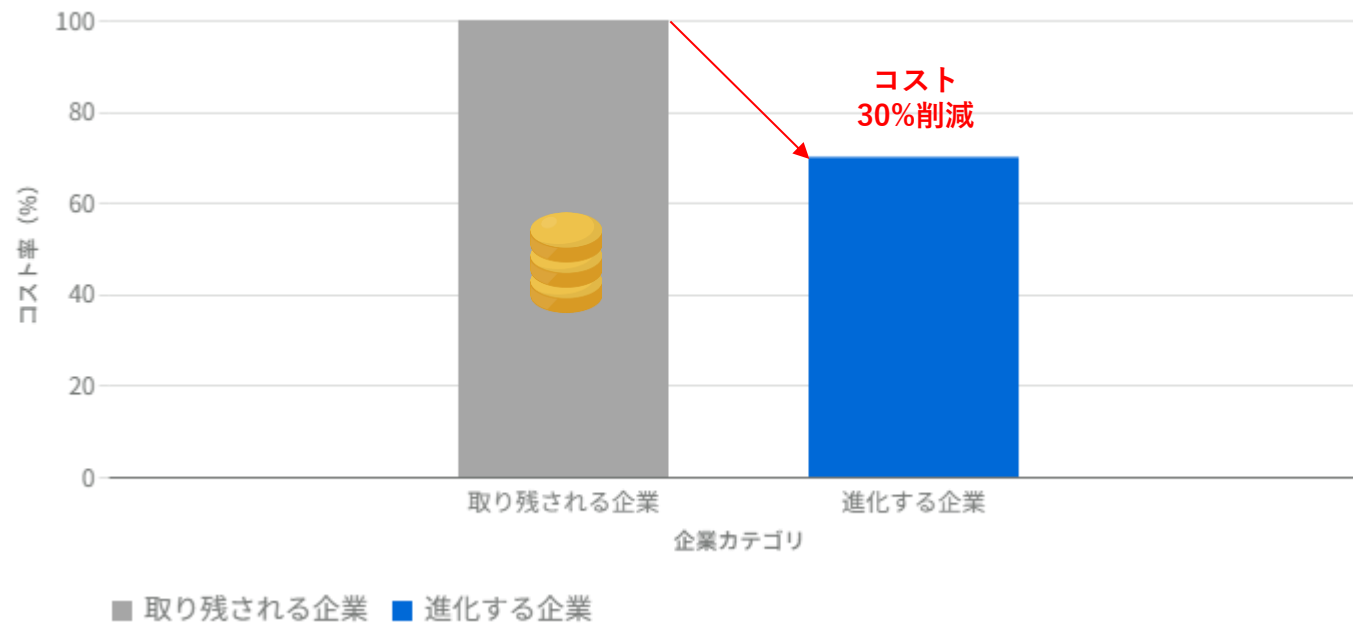
Point!

- 従業員がAIツールを使用することで、平均40%の生産性向上が報告されています。進化する企業では、取り残される企業の基準100%に対し、**140%への生産性向上が期待できます**。
- AI活用企業は、未導入企業との間で数年で企業パフォーマンスが**最大3倍にまで拡大する**可能性を秘めています。
- 国内の生成AI関連市場は**5年間で12.3倍に拡大すると予測**されており、AI活用により、この成長市場を企業の成長に直結させている企業と、そうでない企業との間に決定的な差が生まれています。

AIを活用し、この生産性の差を飛躍的な成長へと転換する時が来ています。

AIによるコストの絶対的な差が、貴社の利益を圧迫し、市場での競争優位性を揺るがしています。

AI導入によるコスト削減率（目安）



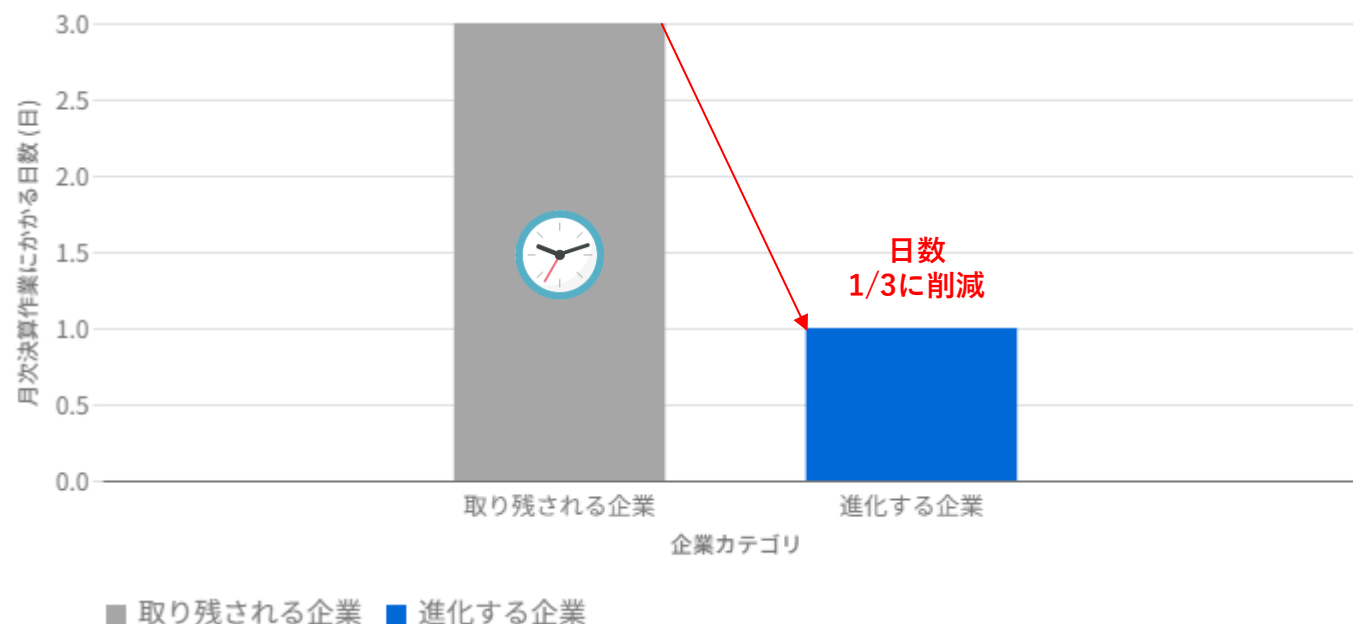
Point!

- 労働および運用コストは**平均30%削減可能**と報告されており、AI導入により取り残される企業のコスト基準100%に対して70%への削減が期待できます。
- 中小企業の70.3%がIT業務を外部委託しており、その理由の59.0%が「専門的知識・スキルを持つ人材が社内にはいないから」であると報告されています。AI活用は、このような高騰するIT人材の採用・育成コストを削減し、外部専門家チームの活用により**コスト構造を最適化**します。
- RPAによる支払処理で入力ミスが90%削減された事例もあり、エラー削減による再作業コストやコンプライアンス違反のリスク低減も、**間接的なコスト削減に貢献**します。

AIを活用し、無駄なコストを戦略的な投資へと転換する時が来ています。

AIが生み出す時間の絶対的な差が、貴社の未来の可能性を狭め、成長の機会を損なわせています。

AI導入による月次決算作業にかかる日数（目安）

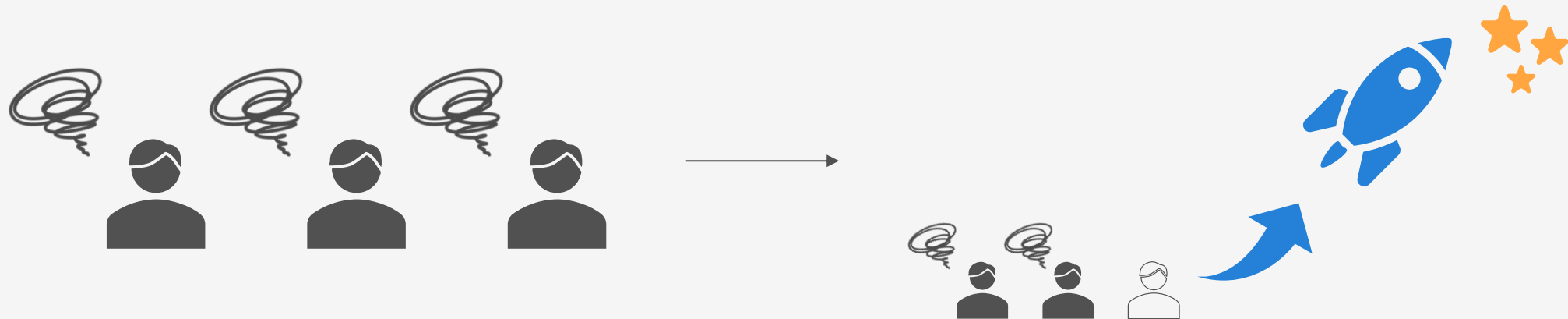


Point!

- AI導入により、月次決算作業にかかる日数は、**旧来の3日から1日に短縮**され、約67%の削減が報告されています。経費精算処理も月60時間から25時間に短縮され、約58%の削減が可能です。
- 専門職はAIの使用により**週に平均5時間の節約を予測**しており、この創出された時間をより高付加価値な業務（例：戦略立案、顧客との深い対話、新しい企画創出）に充てることが可能になります。
- AIスケジューリングは、**手動作業を最大90%削減**し、スケジューリング精度を最大95%向上させることも報告されており、プロジェクト遂行期間の劇的な短縮に貢献します。

AIを活用し、貴重な時間を未来への投資へと転換し、新たな価値を創造する時が来ています。

競合の9割が動けない今こそ、圧倒的な差をつける千載一遇の好機です。



多くの中小企業がこの構造変化に気づきながらも、具体的な一手を打てずにいます。

だからこそ、今、動くことができれば、競合に対して『**追いつけないほどの差**』をつけ、
市場のシェアを奪う側に回ることができます。

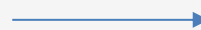
貴社の働き方を「AIを前提とした組織」へOSごとアップグレードします。

私たちは、単なるツール導入や研修は行いません。



旧型OS

- AIがない時代の働き方
- 属人的な知識管理
- 手作業による時間の浪費



OSアップグレード



AIを前提とした組織OS

- 組織全体の知識が共有・活用される
- AIによる創造的な時間の創出
- データドリブンな意思決定

貴社の課題を解決し、生産性と利益を最大化する「3つの変革」を実現します。

1

戦略知の創造と循環



組織の「**知能**」をアップデート

個人の「経験とひらめき」を、組織の「永続的な知能」へ。ベテランの頭の中や各部署に散在する情報を、AIを触媒として組織全体の資産に変え、誰もが最高の知見を活用できる「**学習する組織**」を構築します。

2

知的業務を自動執行するAIパートナーの実装



組織の「**実行力**」をアップデート

人間の「時間」を、機械的な「作業」から解放し、本質的な「創造」へ。これまで人にしかできないと思われていた「判断」と「実行」のプロセスを、**AIという新たなパートナー**に委ねます。

3

人間能力の拡張



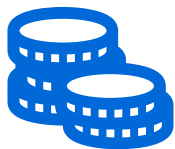
個人の「**思考**」をアップデート

人間の「思考の限界」を、AIという「外部脳」で突破します。AIを、単なる作業員ではなく、**経営者や従業員の最強の戦略パートナー**として機能させ、一人では到達し得なかった創造的なアイデアや戦略を生み出します。



個人の「経験とひらめき」を、組織の「永続的な知能」へと変えます。

経営者の思考を、会社の資産に



社長の戦略や価値観をAIに学習させ、全社員がいつでも参照できる「生きた経営理念」として組織に実装し、意思決定のブレをなくします。

属人化をなくし、組織の知恵を蓄積



「あの人しか知らない」という状態を解消し、営業ノウハウや技術を組織の共有財産に変え、退職によるリスクをなくし、安定した事業基盤を築きます。

社員全員が、最高のノウハウを活用



過去の成功事例やトップセールスの知見をAIで体系化し、新入社員でも入社初日からエース級の知識を活用できる環境を創ります。

誰もが最高の知見を活用できる「**学習する組織**」を構築します。



人間の「時間」を、機械的な「作業」から解放し、本質的な「創造」へ導きます。

経営者の戦略を
現場の隅々まで浸透



経営者がAIと共に深化させた戦略や方針を、現場のAIパートナーが理解し、日々の業務執行に反映させます。

退屈な反復作業から
人間を解放



レポート作成、問い合わせ対応、データ入力といった「知的重労働」をAIパートナーに一任。人は、人にしかできない付加価値の高い仕事に集中できます。

人に依存しない
24時間稼働の実行チームを創る



業務量が2倍になっても、人を2倍採用する必要はありません。AIパートナーの処理能力を拡張するだけで、事業成長に即応できる業務基盤が手に入ります。

これまで人にしかできないと思われていた「判断」と「実行」のプロセスを
AIという新たなパートナーに委ねます。



人間の「思考の限界」を、AIという「外部脳」で突破します。

思考の時間を短縮し、
意思決定の質を高める



膨大な情報収集やデータ分析をAIに任せ、
人間は「決める」ことに集中できます。

一人ひとりの限界を突破し、
成長を加速



AIを「パーソナルコーチ」として活用し、
個人のスキルレベルに合わせた学習を支
援。これまで無理だと思っていた仕事に
も挑戦できます。

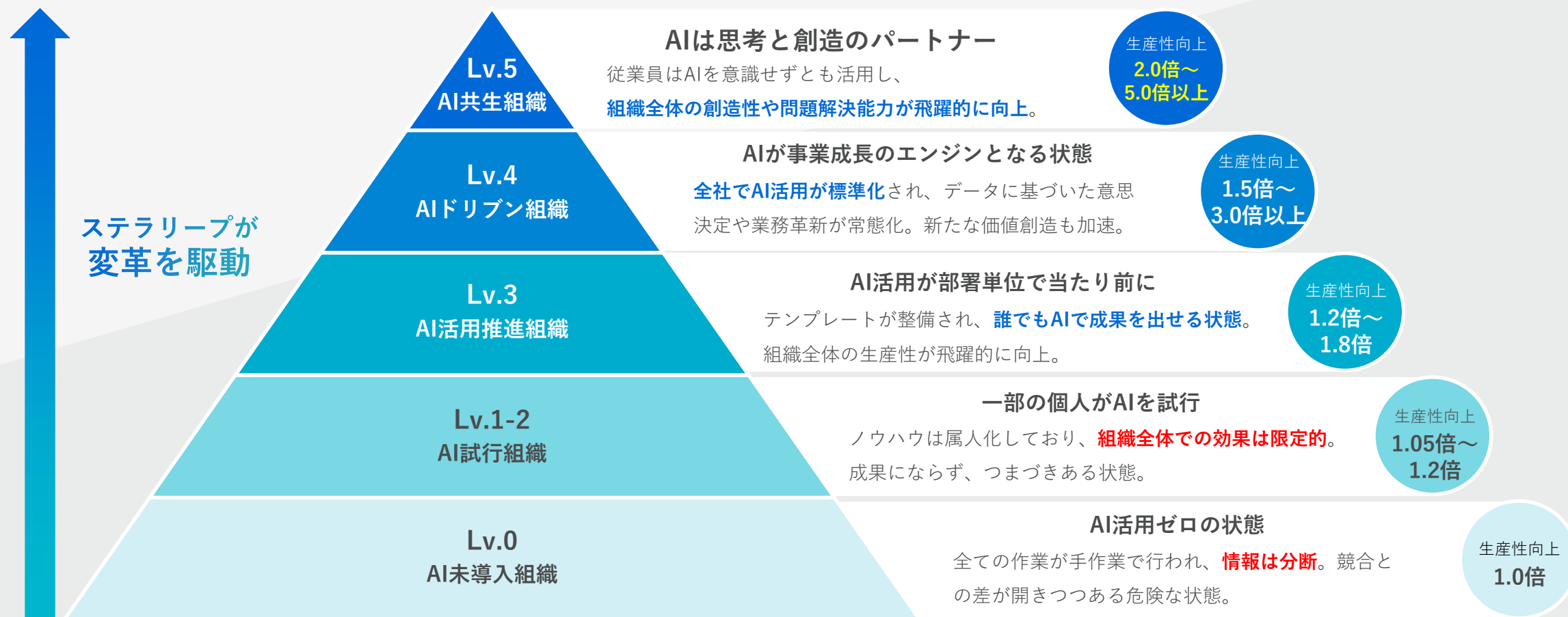
創造的なアイデアを生み出す
「発想の壁」を壊す



AIに突飛な質問を投げかけることで、人
間の固定観念から外れた、意外なアイデ
アや新しい視点を引き出し、イノベーシ
ョンの「触媒」とします。

AIを「最強の戦略パートナー」として機能させ
一人では到達し得なかった創造的なアイデアや戦略を生み出します。

私たちの伴走で、貴社の組織はAI活用レベル0から3へと進化します。



他社には真似のできない、私たち独自の「2つのエンジン」が貴社の変革を確実に実現します。



戦略エンジン



経営の「思考」をアップデート

経営者と共に、事業の根幹をなす「思考様式」と「知的資産」を変革する、トップダウンのエンジンです。

単なるAI導入に留まらず、AIを「思考のパートナー」として活用し、**経営の質とスピードを飛躍的に向上させる**ことを目指します。



実行エンジン



現場の「行動」をアップデート

現場の従業員を巻き込み、日々の「業務プロセス」と「能力開発」を変革する、ボトムアップのエンジンです。

単にAIソリューションを導入するだけでなく、それが組織に定着し、**現場の行動が確実にアップデートされるよう伴走**します。



戦略エンジンは、経営層の『思考様式』と『知的資産』を根本から変革し、未来の事業成長をデザインする羅針盤となります。

課題の構造化と戦略設計



経営者との対話を通じて本質的な課題を特定し、AI活用による全体戦略とロードマップを策定。個別最適化された解決策を設計します。

AI戦略の全体像を描く

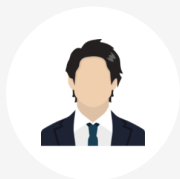


経営戦略の解像度を高め、現場ノウハウをAIが活用可能な形で整理・構造化し、AIに学習させます。

意思決定の高度化



月次レポートでAI導入の進化を可視化し、ROIを明確に報告。戦略オプションの評価支援と、未来を見据えた経営OSのアップデートをプロアクティブに提案します。



実行エンジンは、現場の『業務プロセス』と『能力開発』をボトムアップで変革し、戦略を具体的な成果へと繋げます。

AIパートナーの実装



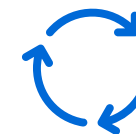
現場業務を分析し、AI化効果の高い領域を見極め、AIツールを迅速に試作・改善を繰り返します。

業務プロセスの再構築



非効率な箇所や属人化作業を特定し、AIを組み込んだ新しい仕事の流れを設計。
「小さな成功」を積み重ねながら全社へ展開します。

オーナーシップの醸成と文化変革



AIソリューションへの「自分ごと」化を促進し、カスタムAIアプリ『アテナ』で個人の成長を支援。継続的な改善サイクルを回します。

未来への第一歩

新卒1名分のコストで、最強の『AI戦略推進チーム』を。



まずは、
無料の『**組織レベル診断**』から
始めてみませんか？

貴社のAI活用レベルを診断し、どの段階にある
のかを明確にします。
診断結果に基づいて、最適な進化ステップをご
提案いたします。



info@stellaleap.co.jp

